

教育 厚生

三浦小学校

改築工事の予算計上



委員長 小島 洋子
みやち 宮地

の予算1283万円が付きました。

★地域子育て創生事業補助金
県の100%補助事業で、内容は「婚活」です。

★その他委員会に付託された当初予算の多くは、特別会計も含めてほぼ昨年並みの予算が計上されています。

●当初予算

★三浦小学校校舎改築工事
地盤の不同沈下で安全性に不安があった三浦小学校ですが、建て替え工事のための予算、3億5千万円が計上されました。

★あったかふれあいセンター事業がはじまる

佐賀の施設「こぶし」で、高齢者のふれあい支援サービス事業がはじまります。病院や買い物に連れて行くサービスも考えているそうです。1036万円で社協へ委託します。

★合併浄化槽補助金

昨年希望者数に補助金が足りなかった事を踏まえて、今年度は33基分

産業 建設

1次産業への総合的な

支援予算組まれる



委員長 勝 幸
しもむら 下村

る研修用のハウスで訓練を受け、最終的にレンタルハウスを利用しながら農業で生計が立てられる仕組みが確立されます。一貫した流れの中で、スムーズに農業で一人立ちできるように予算措置がなされました。

★水道料値上げの可能性が出てきました。

水道会計は簡易水道と上水道会計が一本化されていますが、23年度の純利益はわずか5万円程度になる予定です。(昨年は約877万円ありました) このままでは、黒字での経営が困難となります。

このため、老朽管の敷設替えや、漏水対応を十分に行い、さらに滞納者への徴収を適切に行う様に申し入れをしています。改善されない場合は、今年9月の審議会で値上げについての検討が必要になりそうだと報告を受けています。

★農・漁業集落排水事業の使用料金が統一されます。

徴収方法が、今年7月1日から、使用量に合わせて徴収される従量制に統一されます。基本料金は2千円。超過料金は1㎡あたり180円となります。また、井戸水を使用していた家庭にも計量器を設置していただく(町負担)、対応するとしています。

★1次産業への総合的支援予算が組まれています。

漁業分野では、活餌に対する基金事業が予算化されました。不測の事態で活餌が死んでしまった場合などに速やかに対応するための基金です。また、農業分野では新規就農希望者に、就農訓練から始まり今回整備す

●条 例

★北郷小・休校を廃校に

北郷地域の活性化のため、校舎の一部を調理室に改造するなど、学校を地域づくりの拠点として活用するために廃校にする条例です。